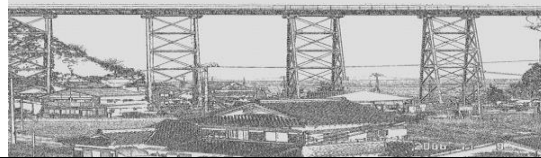


鉄 橋

～心の架け橋～



第 415 号

平成 29 年 3 月号の 2

香美町立余部小学校

〃 御崎分校

〃 余部幼稚園

平成 28 年度 余部幼稚園卒園式・余部小学校卒業式

さくらぐみの園児 6 名、6 年生の児童 7 名がそれぞれの課程を終え、卒園・卒業の式を挙げていただきました。

幼稚園の教育目標「こころワクワク、えがおはじける元気な余部っ子」を基にして、6 名の園児は、毎日元気に登園しました。玄関でみんながそろっての、元気な朝のあいさつから一日が始まり、遊びなどを通じて、友だちとの協力する心・工夫する心・気持ちを伝える力・がまんする心などを育んできました。特に、卒園児はうめぐみ 2 名の面倒をよく見てくれて、よいお兄さん、お姉さんでした。

6 年生は小学校課程を修了し、いよいよ 4 月から中学生です。小学校の教育目標「ふるさとを誇りに 未来に向け 主体的に学び、挑戦する余部っ子の育成」をいろいろな場面で取り組む姿がありました。修学旅行で学んだことを生かし、全校で取り組んだ『平和への三か条』。自分たちで考えた運動会のスローガン。いつも下級生の先頭に立って、みんなの意見に耳を傾けていました。困難なことがあっても決してくじけず、自分の夢の実現に向け、確実な一歩を歩んでください。

※裏面に 4 月の行事予定を掲載しています。

祝 余部幼稚園 卒園児のみなさん

3 月 22 日 (水) 春の訪れを感じる青空の中、卒園式を執り行いました。いつも元気いっぱい 6 名のさくらぐみは、いつも笑顔で、周りの人を喜ばせてくれました。地域の方のご協力で畑で作業をしたり、いろいろな所に行き交際をしたりして、体験を重ねてきました。経験を通じて、協力することの面白さや友だちを大切にすることなどいっぱいのことを学びました。

遊びを通じてのアイデアは抜群でした。そこにある材料や道具を使って作り上げる創作力は目を見張るものがありました。

保護者・地域の方のご支援に職員一同、感謝しております。

園長あいさつ(抜粋)

いろいろな体験をしましたね。地区探検では、地域の人とあいさつをし、川の冷たい水を感じました。プール遊びでは、体を浮かしたり、顔をつけたりできるようになりました。ぼっぼクラブの交流では、小さな子の優しいお兄さん、お姉さん振りでした。長井幼稚園との交流では、生き生きした姿を見ることができました。「知恵の輪」訪問では、節分で鬼に扮したみなさんの演技におじいさんおばあさんは大喜びでした。砂遊びやお店屋さんごっこでは、思いもしないようなアイデアがあり、思わず感心してしまいました。

いろいろな体験を通じて、考えること、気づくこと、友達と協力することなど、たくさん力を身につけることができました。うめぐみのみなさんにとって良いお手本でした。

自信を持って小学校へ入学してください。

祝 余部小学校 卒業生のみなさん

3 月 21 日 (火) 涙雨の中、卒業証書授与式を執り行いました。大勢のご来賓、保護者在校生から心温まることばをいただき、7 人の卒業生は立派に卒業証書を受け取り、

力強いあゆみで巣立っていきました。

卒業生は特にこの 1 年、余部小学校のリーダーとして、児童会を中心として下級生の良き範として行動してくれました。年度当初は戸惑う姿もありましたが、経験を重ねながら、立派なリーダーになりました。自分の意見を語り、人の意見をしっかりと汲み取る姿勢は、下級生に受け継がれると思います。

保護者・地域の方多くの方のご支援に職員一同感謝しております。ありがとうございました。

式辞(抜粋)

修学旅行で学んだ平和学習を「余部小学校平和への三か条」として全校で取り組みました。運動会のテーマを全員の意見を取り入れながら進めた運動会は、みんなで作った運動会となりました。6 年生皆さんの成長には驚くばかりで、下級生はしっかりその背中を追い、歩もうとしています。自信を持って中学校へ行ってください。

あなた方は未来そのものです。その未来にはいつも夢をもち続けていてください。夢をかなえる秘訣は「好奇心」「自信」「勇気」「継続」に集約されます。いつもポケットに入れ、確かな一歩を刻み続けてください。

卒業文集を読みました。大勢の方に支えられ、愛されていることが分かりました。それは、あなた方の素直さや一生懸命に取り組む姿がみんなを引きつけてきたのだと読んで感じました。いつまでもその魅力を持ち続けてください。

